

医学研究支援センター

1. 領域構成教職員・在職期間

講師	渡邊享平	201506-
講師	坂下雅文	201804-

2. 研究概要

研究概要

医学研究支援センターは、GCP省令に基づいて実施される治験関連業務と人を対象とする医学系研究を適正かつ円滑に推進するために必要な支援を行っている。その中において、特に支援業務の効率化、適正化に関連する実務的な研究や、センターに配置された教員の専門分野（医療薬学領域、耳鼻科領域等）に関する臨床研究を中心に実施している。

キーワード

臨床研究、臨床試験、倫理指針

業績年の進捗状況

特色等

- 1) 治験関連業務の管理、多職種CRCIによる支援
- (2) 臨床研究の計画、実施等に関する相談応需
- (3) 先進医療の実施推進と患者申出療養への対応
- (4) 研究関係者に対する教育・研修機会の提供

本学の理念との関係

医学研究支援センターで実施、推進する研究は、専門性の高い高度な医学研究であり、本学の理念である人々が健やかに暮らせるための社会貢献を目指すものである。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2014～2019年分	2020年分	2014～2019年分	2020年分
和文原著論文	ファーストオーサー	5	1		
	コレスポンディングオーサー	3	3	6.028(6.028)	13.694(13.694)
英文論文	コレスポンディングオーサー	0	3	0(0)	13.694(13.694)
	その他	7	3	9.481(9.481)	8.694(8.694)
	合計	10	6	15.509(15.509)	22.388(22.388)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

20105001

K. Yoshida, T. Takabayashi, A. Kaneko, M. Takiyama, M. Sakashita, Y. Imoto, Y. Kato, N. Narita, S. Fujieda: Baicalin suppresses type 2 immunity through breaking off the interplay between mast cell and airway epithelial cell, J Ethnopharmacol, 267, 113492, 20210301, DOI: 10.1016/j.jep.2020.113492, #3.69

20105002

T Higash, H Tsukamoto, T Kodawara, T Igarashi, K Watanabe, R Yano, H Iwasaki, N Goto: Evaluation of risk factors for nephrotoxicity associated with high-dose vancomycin in Japanese patients, Pharmazie, 76(2), 114-118, 20210225, DOI: 10.1691/ph.2021.0138, #0.198

20105003

M. Sakashita, T. Tsutsumiuchi, S. Kubo, T. Tokunaga, T. Takabayashi, Y. Imoto, Y. Kato, K. Yoshida, Y. Kimura, Y. Kato, M. Kanno, K. Ogi, M. Okamoto, N. Narita, S. Fujieda: Comparison of sensitization and prevalence of Japanese cedar pollen and mite-induced perennial allergic rhinitis between 2006 and 2016 in hospital workers in Japan., Allergology International, 70(1), 89-95, 202101, DOI: 10.1016/j.alit.2020.07.004, #4.806

20105004

Y. Imoto, T. Takabayashi, M. Sakashita, Y. Kato, K. Yoshida, M. Kidoguchi, K. Koyama, N. Adachi, Y. Kimura, K. Ogi, Y. Ito, M. Kanno, M. Okamoto, N. Narita, S. Fujieda: Enhanced 15-Lipoxygenase 1 Production is Related to Periostin Expression and Eosinophil Recruitment in Eosinophilic Chronic Rhinosinusitis, Biomolecules, 10(11), 1568, 20201118, DOI: 10.3390/biom10111568, #4.082

20105005

A. Oka, T. Ninomiya, T. Fujiwara, S. Takao, Y. Sato, Y. Gion, A. Minoura, S. Haruna, N. Yoshida, Y. Sakuma, K. Izuhara, J. Ono, M. Taniguchi, T. Haruna, T. Higaki, S. Kariya, T. Koyama, T. Takabayashi, Y. Imoto, M. Sakashita, M. Kidoguchi, K. Nishizaki, S. Fujieda, M. Okano: Serum IgG4 as a biomarker reflecting pathophysiology and post-operative recurrence in chronic rhinosinusitis., Allergology International, 69(3), 417-423, 202007, DOI: 10.1016/j.alit.2020.04.005, #4.806

20105006

M. Kidoguchi, T. Nakamura, W. Morii, T. Haruna, M. Okano, Y. Yamashita, S. Haruna, M. Hasegawa, N. Yoshida, T. Ninomiya, Y. Imoto, M. Sakashita, T. Takabayashi, S. Fujieda: Association between the NOS2 pentanucleotide repeat polymorphism and risk of postoperative recurrence of chronic rhinosinusitis with nasal polyps in a Japanese population, Allergology International, 69(4), 619-621, 20200627, DOI: 10.1016/j.alit.2020.04.005, #4.806

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

20105007

鼻アレルギー診療ガイドライン作成委員会：鼻アレルギー診療ガイドライン改訂のポイントと最新の話題，ライフ・サイエンス，13-18，202011

20105008

勢井 洋志，吉田 正，林 祐志・他：今さら聞けない自己免疫疾患の基礎知識「好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）」，医学書院，808-811，202009

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

20105009

坂下雅文：好酸球形副鼻腔炎の病態解明と新たな治療戦略，福井大学耳鼻咽喉科，74-82，135-141，202010

20105010

鼻アレルギー診療ガイドライン作成委員会：2020年版鼻アレルギー診療ガイドライン「疫学」，第2章 疫学，ライフ・サイエンス，7～13，202005，DOI：9784898016909

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

20105011

後藤 伸之，塚本 仁，古俵 孝明，五十嵐 敏明，渡邊 享平，矢野 良一，酒井 隆全，大津 史子：国内の医学系学術団体におけるWebを利用した国民向けの医薬品情報提供の現状調査，医薬品情報学，22(4)，193-201，20210228，DOI：10.11256/jjdi.22.193

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

20105012

Masanori Kidoguchi, Kanako Yoshida, Yoshimasa Imoto, Masafumi Sakashita, Tetsuji Takabayashi, Shigeharu Fujieda: Association between the NOS2 pentanucleotide repeat polymorphism and risk of postoperative recurrence of chronic rhinosinusitis with nasal polyps in a Japanese population, JSA / WAO Joint Congress 2020, 20200917

c. 一般講演（口演）

20105013

Masafumi Sakashita, Tetsuji Takabayashi, Yoshimasa Imoto, Yukinori Kato, Masayuki Okamoto, Norihiko Narita, Shigeharu Fujieda: Metabolomics of lipid mediator in nasal polyps with eosinophilic chronic rhinosinusitis by Liquid chromatography mass spectrometry (LC-MS), JSA/WAO 2020 Kyoto, 202009

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

20105014

片山 寛次，鍛 利幸，森川 充洋，五井 孝憲，渡邊 享平：エビデンスに基づくハイパーサーミア診療 体腔内温熱化学療法 HIPECのエビデンス，日本ハイパーサーミア学会第37回大会，202009

20105015

片山 寛次，鍛 利幸，森川 充洋，五井 孝憲，渡邊 享平：HIPECワークショップ-播種に対するCRSとHIPECの効果について- HIPECのエビデンスと実施における問題点について，日本ハイパーサーミア学会第37回大会，202009

20105016

渡邊 享平：看護研究における研究倫理，第24回日本看護管理学会学術集会，202008

c. 一般講演（口演）

20105017

根来 寛，重森 美奈，小島 すみれ，山下 慎司，渡邊 享平，矢野 良一，塚本 仁，後藤 伸之：小細胞肺癌患者のBMIがカルボプラチンによる血小板減少の発現に及ぼす影響 後方視的研究，日本臨床腫瘍学会学術大会2020，202005

20105018

坂下 雅文，高林 哲司，成田 憲彦，藤枝 重治：第2報 カンボジア国立病院におけるアレルギー性鼻炎に関する疫学調査，第38回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会，20200915

d. 一般講演（ポスター）

20105019

吉田 加奈子，高林 哲司，坂下 雅文，意元 義政，加藤 幸宣，成田 憲彦，藤枝 重治：Thrombin-activatable fibrinolysis inhibitor (TAFI) がアレルギー炎症に与える影響の検討，第38回日本耳鼻咽喉科 免疫アレルギー学会，20200915

20105020

根来寛，重森美奈，小島すみれ，山下慎司，渡邊享平，矢野良一，塚本仁，後藤伸之：BMIがカルボプラチン＋エトポシドの重篤な血小板減少の発現と治療効果に与える影響，第30回日本医療薬学会年会，202011

20105021

田嶋 恭典，渡邊 享平，寺澤 優子，高橋 翠，奴間 由季，白波瀬 抄子，市川 雅彦，坂下 雅文，矢野 良一，塚本 仁，後藤 伸之，中本 安成：CRC業務の実労働時間を指標とした可視化と実態評価，第41回日本臨床薬理学会学術総会，202012

e. 一般講演

20105022

清水 杏奈，吉田 加奈子，高林 哲司，木戸口 正典，加藤 幸宣，木村 幸弘，意元 義政，坂下 雅文，成田 憲彦，藤枝 重治：好酸球形副鼻腔炎におけるバイオマーカーとしての鼻腔NOの可能性，第2回アレルギー学会北陸地方会，20201115

20105023

坂下 雅文：Epidemiological study of allergic rhinitis for hospital workers in University of Fukui between 2006 and 2016.，第27回日本鼻科学会，20201010

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

20105024 坂下 雅文：留学のすすめ, JapanXR Science Forum 2020, 20200712

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	好酸球性副鼻腔炎の鼻ポリープにおける脂肪酸代謝解析	坂下 雅文	高林 哲司	20180401-20210331	¥1,170,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	国立大学法人東海国立大学機構	鼻アレルギーに関する研究	藤枝 重治, 坂下 雅文, 扇 和弘, 成田 憲彦	20190320-20220331	¥0
共同研究	マルホ株式会社	候補化合物の鼻茸縮小効果に関する研究	藤枝 重治, 高林 哲司, 坂下 雅文, 吉田 加奈子, 宮本 大輔	20180821-20230331	¥8,462,777

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究会	主催者	第3回福井県鼻の日保健大会	20200807-20200807	福井市

(B) 学会の業績

学会の名称	役職	氏名
日本臨床試験学会	一般会員	渡邊 享平
日本緩和医療学会	一般会員	渡邊 享平
日本癌治療学会	一般会員	渡邊 享平
日本医療薬学会	一般会員	渡邊 享平
日本医薬品情報学会	一般会員	渡邊 享平
日本薬剤疫学会	一般会員	渡邊 享平
日本臨床薬理学会	一般会員	渡邊 享平

(C) 座長

国内学会（全国レベル）	学会名	氏名
シンポジウム等	第38回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会	坂下 雅文

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長（主査）・委員の別	氏名	査読編数
医薬品情報学	査読	委員	渡邊 享平	1
日本病院薬剤師会雑誌	査読	委員	渡邊 享平	2
Biological and Pharmaceutical Bulletin	査読	委員	渡邊 享平	1
薬学雑誌	査読	委員	渡邊 享平	1
American Journal of rhinology & allergy	査読	委員	坂下 雅文	1
AURIS NASUS LARYNX	査読	委員	坂下 雅文	1

(E) その他